

問1 景気変動に対応する日本銀行の役割についてまとめた資料において、不景気時における「日本銀行」と「国債」の関係について正しく述べているものはどれですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)

1. 日本銀行が民間金融機関に国債を
売ること、通貨量を減らす。
2. 日本銀行が民間金融機関から国債
を買うことで、通貨量を増やす。
3. 日本銀行が民間金融機関に国債を
売ること、通貨量を増やす。
4. 日本銀行が民間金融機関から国債
を買うことで、通貨量を減らす。

問2 資金の貸し手と借り手の間に金融機関が入る「間接金融」の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 宮崎県公立入試 類似)

1. 金融機関が資金の貸付先を決定し、
貸し倒れなどの運用リスクも金融
機関が負う仕組み。
2. 投資家が証券会社を通じて特定の
企業の株式を購入し、直接的に資金
を提供する仕組み。
3. 預金者が自らの判断で貸付先の企
業を選び、その企業から直接利子を
受け取る仕組み。
4. 企業が市場で社債を発行し、不特
定多数の個人から直接資金を借り入
れる仕組み。

問3 一般的な金融の仕組みにおいて、銀行などの金融機関は家計や企業から「預金」として資金を集め、それを必要とする側に「貸し出し」を行います。この際、資金を借りた側が、元金の使用料として金融機関に対して支払う一定割合の金銭を何といいますか。 (2025年 茨城県公立入試 類似)

1. 手数料
2. 利子（利息）
3. 保険料
4. 配当金

問4 私たちは、必要なものをすべて自分で作る「自給自足」の生活ではなく、他者が生産した物やサービスと自分の持つものをやり取りすることで生活しています。このような交換を円滑に行うために貨幣が担っている、商品の価値を共通の物差しとして数値化する役割を何といいますか。 (2023年 兵庫県公立入試 類似)

1. 価値の尺度
2. 価値の保存
3. 支払いの手段
4. 流通の強制

問5 日本銀行が、一般の銀行との間で国債などを売買することによって市場の通貨量を調節し、景気や物価を安定させる政策の名称を答えなさい。 (2023年 大阪府公立入試 類似)

1. 所得再分配
2. 預金準備率操作
3. 公開市場操作
4. 財政投融资

問6 日本の中央銀行である日本銀行が、一般の民間銀行に対して資金を貸し出したり、預金を受け入れたりする役割を何と呼びますか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)

1. 国民の銀行
2. 銀行の銀行
3. 政府の銀行
4. 発券銀行

問7 銀行などの金融機関が、家計や企業から預金などの形で集めた資金を、資金を必要とする企業などに貸し出す金融の仕組みを何といいますか。 (2026年 北海道公立入試 類似)

1. 直接金融
2. 間接金融
3. 公開市場操作
4. 財政投融资

問8 保険会社が提供するサービスには、大きく分けて人間の生死や病気に関わるものと、偶然的事故による財産の損失に関わるものの2種類があります。このうち、建物の火災や自動車事故による損害を補償する保険の名称として適切なものを選びなさい。 (2021年 千葉県公立入試 類似)

1. 社会保険
2. 損害保険
3. 生命保険
4. 雇用保険

問9 日本銀行が「発券銀行」として紙幣の独占的な発行権を持ち、世の中に出回る通貨の量を管理している最大の理由として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)

1. 通貨の流通量を適切に調整し、物
価や貨幣価値の安定を図るため
2. 新しい偽造防止技術を特定の機関
だけで管理し、製造コストを抑える
ため
3. 民間銀行が自由に紙幣を発行する
と、銀行同士の競争が激化しすぎる
ため
4. 政府の財政赤字を補うために、無
制限に紙幣を供給できるようにする
ため

問10 物価が上がり続け、景気が過熱している「インフレーション」の懸念がある場合、日本銀行が行う「公開市場操作」の内容とその目的として、正しい組み合わせはどれですか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)

1. 日本銀行が国債を売り、銀行から
資金を回収することで、通貨の量を
減らし物価の安定を図る。
2. 日本銀行が国債の利子率を直接引
き下げ、企業の設備投資を促すこと
で生産量を増やす。
3. 日本銀行が政府に対して国債を発
行させ、その資金で市場の製品を買
い占めて物価を下げる。
4. 日本銀行が国債を買い、銀行へ資
金を供給することで、通貨の量を増
やし物価の安定を図る。

問11 日本銀行、一般の銀行、そして企業の間で資金が循環する仕組みにおいて、日本銀行が「買いオペレーション」を実施したあとの経済への影響として最も適切な説明を選びなさい。 (2025年 神奈川県公立入試 類似)

1. 国債の価値が下落し、銀行から企
業への貸し出しが停止される。
2. 政府が直接企業に資金を供給する
ようになり、銀行の役割が縮小する
。
3. 市場の通貨供給量が増えることで
金利が低下し、企業が資金を借りやす
くなる。
4. 市場から通貨が回収されることで
金利が上昇し、企業の過度な投資が
抑えられる。

問12 不況の際、日本銀行は景気を刺激するために市場に流通する資金の量を調整する「金融政策」を行います。日本銀行が民間の銀行から国債を買い入れることで、市場の資金量を増やす操作を行った場合、その後の経済に与える影響として最も適切な説明を選びなさい。 (2018年 愛知県公立入試 類似)

1. 銀行の貸出金利が上がることで、
個人の預金意欲が高まり、通貨の価
値が安定する。
2. 政府が公共事業を増やすことで、
失業者が減少し、家計の消費が大幅
に拡大する。
3. 銀行の貸出金利が下がることで、
企業が資金を借りやすくなり、生産
活動が活発になる。
4. 市場の資金量が不足することで物
価が下落し、消費者の購買意欲が刺
激される。

問13 日本銀行は、一般の銀行とは異なる特殊な役割を担っています。日本銀行が「銀行の銀行」と呼ばれる理由として、業務の実態を正しく述べたものはどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)

1. 銀行の窓口で行われる振り込みや
引き出しの業務を、すべて日本銀行
が遠隔で代行しているから。
2. 民間金融機関との間で当座預金の
やり取りを行い、金融システム全体
の資金の過不足を調整しているから
。
3. すべての国民が日本銀行に口座を
持ち、民間銀行を介さずに預金がで
きる仕組みを提供しているから。
4. 全国の民間銀行の経営権を政府に
代わって所有し、銀行の支店網を管
理しているから。